

運動部だより

26号

明星中学高等学校

運動部会発行

平成29年10月10日(火)

中学女子 硬式テニス

関東新人大会出場権獲得

10月8日、明星テニスコートで東京都新人大会団体戦4・5回戦が行われ見事な勝ちっぷりで5回戦突破、東京都ベスト8を決め関東新人大会出場権を獲得した。4回戦、国分寺第四中学校と対戦、危なげない試合運びで圧勝、3-0のストレート、シングルス2組を残して勝利を手にした。5回戦、関東大会出場権を賭けて慶応中等部と対戦、第2ダブルスの磯沼・溝口は結果は6-1の勝利だったが、何度もピンチがあり流れが相手に渡りそうになったが、この1週間の課題、「ボレーで決める」が的中、居残り特訓の成果が出て勝利を手にした。第1ダブルスの池亀・栗田ペアもローボレーの精度が飛躍的に上がり観客・応援団から驚きの声上がる好プレーで勝利を手にする。シングルスは田口、堂々の戦いぶりで相手を寄せ付けず勝利。団体戦3-0、シングルスは関口・奥山2組を残して余裕の勝利、関東大会出場権を獲得した。負傷欠場の野口は井上・田村とベンチでコーチ、指示と応援で選手達をサポート、チーム一丸で勝ち取った関東大会出場。天辺目指して駆け上がる。

4回戦 VS 国分寺四中
D2 磯沼・溝口 6-0
D1 池亀・栗田 6-2
S3 奥山 6-0

5回戦 VS 慶応中等部
D2 磯沼・溝口 6-1
D1 池亀・栗田 6-3
S3 田口 6-0

中学男子 サッカー

9ブロック新人大会予選リーグ

10月1日から始まった第9ブロック新人大会予選リーグ、1日は三鷹三中・明星学園の合同チームと対戦、明星は部員8名、野球部からの助っ人加藤・綿引・安河内・滝川の4名を迎えた高いに挑んだ2年の森田が執念のゴールを決め1点をもぎ取るが1-4で敗戦。8日、武蔵野一中と対戦、この日は頼みの助っ人軍団野球部の4人も試合のため8人で試合に臨む。1年の井瀬がトップでボールをキープしてから裁き、2年吉川が追い抜いてチャンスを作った。守っては1年渡辺がボールをけり出し、2年の荒井がセンターバックで落ち着いてボールを処理する。必死に喰らいつくが後半3点目を決められ敗戦となった。8人ではしんどい、試合後はくたくたになった。9日、第3戦、調布八中と対戦、野球部4人衆の助っ人を頼み試合に臨む。井瀬が1点目を先制してリード、後半に入り森田が連続ゴール、吉川が4点目を決めた。守っては荒井と渡辺、小出・山本が献身的な攻守で0点に抑えた。ボランチの新野の活躍も光った。守護神加藤が無失点で守りきり4-0で勝利した。残り2戦全力で臨む。

第1戦 10/1
明星 1-4 三鷹三・明星
第2戦 10/8
明星 0-3 武蔵野一
第3戦 10/9
明星 4-0 調布八

中学女子 バドミントン

新人地区大会

10月8日、郷土の森総合体育館で第60回府中市民秋季大会中学女子団体戦が行われた。児玉・中島・新井・柳澤・早瀬・徳永・加藤で戦った。1回戦、府中三中に2-1で勝利、2回戦、府中八中と対戦、1-2で惜敗。3位決定戦で府中一中と対戦、接戦するも0-2で敗戦となった。試合後、坂上監督は「1年生が頑張り新人戦につながる大会だった」と話された。

村上茉愛先輩 体操世界選手権で金メダル

カナダ・モントリオールで行われている体操の世界選手、女子総合で惜しくも4位だった村上先輩が最終日8日に行われた「ゆか」で14.233点で金メダルを獲得した。日本女子の優勝は1954年ローマ大会以来63年ぶりの快挙となる。高校時代から怪我に泣かされ苦しんだ村上先輩がつかんだ世界一、心から祝福します。高校時代のクラブ顧問の一之瀬先生は「日本の女子体操界にとっても、村上にとっても悲願の金メダル。テレビを見ながら手に汗握り、飛び上がって喜びました。東京オリンピックまで繋がってくれる事を信じています」と喜びを語られた。村上先輩おめでとうございます。先輩の活躍に感激です。

リオのオリンピックの時には壮行会を行いました。今回は世界大会の報告会をしていただければ嬉しいです。校長先生・一之瀬先生、宜しくお祈りします。

高校 野球

秋季東京都高等学校大会

10月9日、八王子上柚木公園球場で行われ都立紅葉川高校と対戦した。1回の裏、四死球などで1・2塁から4番町田がヒットを放ち満塁とし、5番大川

都紅葉川 000 000 0
明星 601 100×7回コールド

がタイムリー、8番中橋がレフトオーバーのタイムリーヒット、打者一巡の猛攻で一挙6点を奪う。3回裏、無死1・3塁で2番寺尾がスクイズ成功1点追加。4回裏、2塁にランナーを置いて渋谷がレフト前にタイムリーヒットを放ちさらに1点を追加8点とする。投げた先発の西村が無失点完投で7回コールド勝ちとした。1番岡部は初回デットボールで出塁6点奪取の起爆剤となったが、腰付近に受けたボールで右足に痺れが出るアクシデントに見舞われた。「交代も考えた」と石山監督は話すが、本人の希望で強行出場し気迫の攻守でチームに貢献した。初回6点を取る場面での立役者の一人となった中橋、当日の朝スタメンを言い渡された。走者一掃の3点タイムリーヒット、石山監督の采配に見事に答えた。次は世田谷学園、勝てばベスト16で春のシード権獲得となる。健闘を祈る!!頑張り!!野球部!!

高校男女 バドミントン

新人戦シングルス

10月8日、各会場で新人戦シングルスが行われた。高校2年の大久保がブロック準決勝まで進出(東京都ベスト40)、ファイナル、セッティング、延長までもつれる熱戦、相手の町田総合は関東大会出場校、いっぽう大久保は高校から始めた初心者、長いラリーに会場は静まり返り、息を呑む接戦が繰り広げられた、あと一歩だった、大金星を逃した。小林監督は「大きく成長した。関東経験者に延長までの接戦、これからが楽しみです」と話された。

男子結果 石井 4回戦進出 西沢 4回戦進出 中島 2回戦進出

女子結果 森山 3回戦進出 松本・佐原・本多 1回戦敗退

高校男子 バレー

練習試合

10月9日、メイン・アリーナで都立青山高校と練習試合を行った。A・Bチームともに6セットずつ行い全勝。上岡監督は「関東予選の雪辱を果たし、多くの選手に試合経験を積ませる事ができ収穫になった。新人戦に向けてモチベーションを高めて行きたいが・・・、その前に中間考査が強敵として立ち回っている」と笑顔で話された。中間にも試合にも勝つ!!と心に誓う!!ガンバローゼ!!

高校女子 硬式テニス 新人戦ダブルス

10月9日、第56回東京都高等学校新人大会女子ダブルス本戦が有明テニスの森コートで行われた。地区予選を勝ち上がった大久保・ヒリアーペアが出場した。対戦相手は都立松が谷高校、試合開始、1ゲーム目を先取、幸先良いスタートを切ったが、その後、立て続けに3ゲーム取られ1-3となる。流れを引き寄せたいが決め手に欠く、それでも次のゲームを取り2-3とした。迎えた6ゲーム目、終始競り合い長いラリーが続く、勝てる、あと一つ、と言う所で相手に逆転され2-4とされる。それでも最後まで必死に喰らいつくが2-6で敗戦となった。引率された倉口先生は「勝てるチャンスはいっぱいありました。力のある二人が勝てなかった事が悔しいです。メンタル、精神力だけではないでしょうが実力を全て出し切れていないように見えました」と頑張った生徒を励ましながら話された。次回に期待！！

中学男子 ハンドボール 9・11 ブロック大会

10月8日、東京都中学校9・11ブロック大会予選リーグが府中市立第三中学校で行われた。明星は予選リーグ、東久留米西・狛江一と3校リーグ戦を戦った。一人足りない明星は6人で戦った。必死で戦うも1人足りないハンデがじわりじわり効き始め、後半に引き離されるという展開となった。東久留米西中には7-10、狛江一中には5-7の僅差の試合だった。予選リーグ2敗の為、順位決定リーグ戦へ進む。6人ながら必死の攻防で2勝、東久留米南中に20-1、府中四中に11-9で勝利し7位となった。守護神1年の大村が相手選手と1対1の場面でもナイスセーブを連発勝利に大きく貢献、この大会のMVPに選ばれた。

府中市民大会 10月9日、府中市立第三中学校グラウンドで府中市民大会が行われた。この大会は3年生最後の大会。1回戦、府中四中と対戦、前半相手に2点リードされ折り返す。追いかける展開、後半に入り同点・逆転と目まぐるしく試合は動く、ここで勝てると思われたときエース緒方が相手選手と接触、顔面強打で、鼻血でベンチへ戻る、治療してコートへ戻るが僅かに運無く18-19と惜敗となった。順位決定戦に回り府中三中对戦21-12で勝利、3年生全員が得点をあげ府中市3位となった。3年生の緒方・杉中・高築・齋藤の頑張りに大きな拍手を送る。お疲れ様でした。高校に行っても頑張ろう！！

中間テストに向けて

しっかり準備をしよう

準備万端・用意周到、しっかり準備